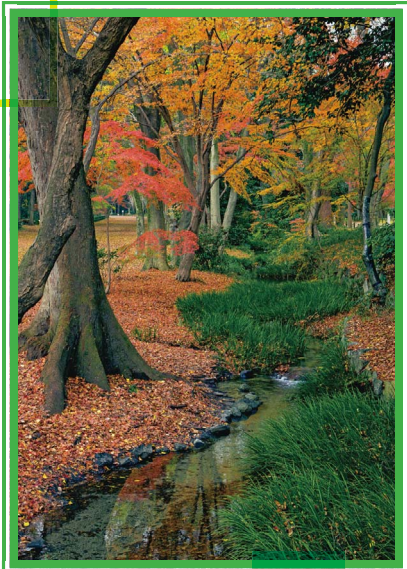
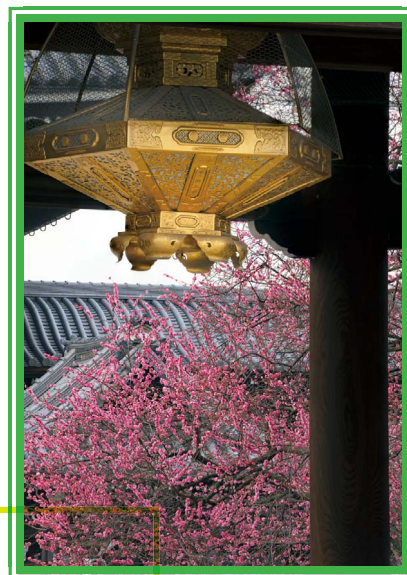
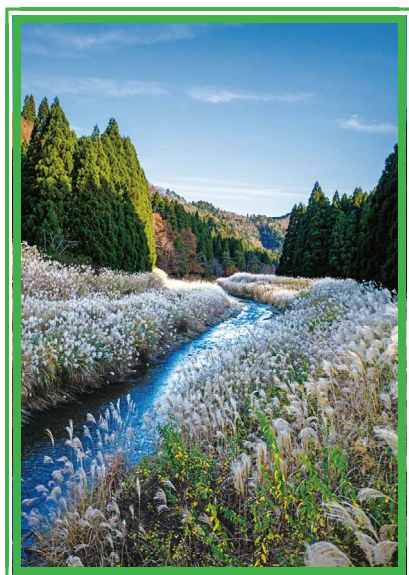




京都銀行からみなさまへ

ミニディスクロージャー誌 2016年9月中間期

The Bank of Kyoto, Ltd. MINI DISCLOSURE



飾らない銀行

 **京都銀行**

ご自由にお持ち帰りください

プロフィール (平成28年9月30日現在)

名 称 …… 株式会社 京都銀行/The Bank of Kyoto, Ltd.
 本店所在地 …… 京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地
 創 立 …… 昭和16年10月
 総 資 産 …… 8兆4,081億円
 預金・譲渡性預金 …… 7兆3,419億円
 貸 出 金 …… 4兆7,436億円
 資 本 金 …… 421億円
 格 付 け …… A+ (株式会社格付投資情報センター)
 A (スタンダード&プアーズ)

※平成28年11月2日現在

従 業 員 数 …… 3,573人
 拠 点 数 …… 491か所

本支店 165・出張所 5・店舗外ATM317・海外駐在員事務所 4(香港・上海・大連・バンコク)
 上記のほか、株式会社セブン銀行との提携による共同の店舗外ATM21,270か所



連結子会社(8社)

名 称	主な業務内容
烏丸商事株式会社	不動産管理・賃貸業務、当行役職員への商品等斡旋業務
京銀ビジネスサービス株式会社	事務代行業務
京都信用保証サービス株式会社	信用保証業務
京銀リース・キャピタル株式会社	リース業務、投資業務
京都クレジットサービス株式会社	クレジットカード業務(DC)
京銀カードサービス株式会社	クレジットカード業務(JCB、ダイナース)
株式会社京都総合経済研究所	経済調査・研究業務、経営相談業務
京銀証券準備株式会社*	証券業務

※平成28年10月3日設立

第一種金融商品取引業の登録後、「京銀証券株式会社」に商号変更のうえ、平成29年5月開業予定

持分法適用関連会社(1社)

スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社	投資運用業務
-------------------------	--------



表紙では「I Love Kyotoキャンペーン」、「I Love Shigaキャンペーン」ポスターをご紹介します。
 “京都を愛するところ”を広く人々の意識に育みたいとの思いから、昭和57年より「I Love Kyoto キャン
 ペーン」を展開しております。また、滋賀県においても、「I Love Shiga キャンペーン」を平成25年春
 より開始しており、滋賀の豊かな自然景観や歴史的遺産、伝統文化などを幅広く紹介しております。

表紙の写真

- ①秋の紅の森(京都市左京区) ②朽木のすすき原(滋賀県高島市)
 ③興正寺の紅梅(京都市下京区) ④近江大橋初日の出(滋賀県大津市)

CONTENTS

ごあいさつ	P.2
経営理念・経営計画	P.3
中間決算のご報告	P.4~6
地域のみなさまとともに	P.7
法人・個人事業主のお客さまへの取組み	P.8~12
個人のお客さまへの取組み	P.13~14

地域における預金・貸出金の状況	P.15
従業員の活躍支援への取組み	P.16
お客さま本位の実践	P.17
お客さまの安心のために	P.18
社会貢献への取組み	P.19~20
チャネルの充実	P.21~22
店舗ネットワーク	裏表紙

ごあいさつ



皆さまには、平素より京都銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行に対するご理解を一層深めていただくため、ミニディスクロージャー誌2016年9月中間期「京都銀行からみなさまへ」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、地域金融機関におきましては、金融緩和政策に伴う低金利や異業種からの新規参入など大きな環境変化が進む中、新たな成長軌道に乗せるべく事業モデルの変革・再構築に取り組むとともに、地域活性化に向けた金融機能を発揮することで、その社会的役割を持続的に果たす経営が強く求められております。

こうした中、当行では、第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」(平成26年度～28年度)の最終年度の総仕上げとして、そこで掲げた諸施策の実践・遂行はもとより、新たなステージへの揺るがぬ土台の確立に邁進してまいります。

すなわち、業界動向や事業内容に対する見識や眼力に基づいた質の高い金融仲介機能の発揮や、中長期的な資産形成の視点に立った金融資産の運用アドバイスをはじめ、あらゆる局面において多様な金融ニーズに的確にお応えすることによって取引基盤の拡大や収益力の強化を進め、当行自らのさらなる成長をめざしてまいります。

そのために、全役職員が行動改革を実践して、既成概念にとらわれない柔軟な発想と、何ごとにも積極果敢に挑戦する姿勢を持ち続けることで、京都銀行グループが一丸となってお客さまのご期待にお応えできるよう、最大限の努力を尽くしてまいります。

なにとぞ、今後とも格別のご支援、ご高導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成28年12月

取締役頭取

土井 伸宏

経営理念・経営計画

経営理念

「地域社会の繁栄に奉仕する」

豊かな地域社会の創造と地元産業の発展に貢献することを当行の基本的な使命とし、地元京都における最大のリテールバンクとして、地域社会の皆さまに真にお役に立てるよう全力を尽くします。

経営計画

第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」

平成26年4月より、第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」を推進しております。

本計画では、「5年後のあるべき姿、10年後のありたい姿」に向けて、顧客基盤、収益力、財務力、企業価値を高めていく**いい銀行づくり**を行う期間と位置付けております。

〈5年後のあるべき姿、10年後のありたい姿〉

**“地元京都”で絶対的な経営基盤を構築し、
近畿2府3県において圧倒的な存在となる。**

～京都府内預貸金シェア30%の早期達成～

～預金量10兆円銀行への挑戦～

〈経営ビジョン〉

「広域型地方銀行・第2ステージ」

～点から線、線から面、面を深掘りし、「地域のメインバンク」へ～

第1ステージ … 営業拠点・営業戦力の拡充・配置

第2ステージ … 磐石な顧客基盤の確立による収益力強靱化と持続的成長

第5次中期経営計画の骨子(平成26年度～28年度)

＜行動指針＞ いい銀行づくり ～地域とお客様に選ばれる銀行～



計画名称 ＜ ビジョン75 いい銀行づくり ＞



Value …付加価値を高め、お客様に選ばれる銀行になる
Volume …顧客基盤の拡充(先数・残高)を通じ量的拡大をはかる
Victory …絶対的・圧倒的な存在となる

創立75周年(平成28年度)に

預金+譲渡性預金残高7兆5千億円、リテール預貸和7兆5千億円の達成。

そして近い将来、預金+譲渡性預金残高8兆円、更には10兆円の銀行を目指す。

計数目標(中計最終年度)

① 預金+譲渡性預金残高	7兆5,000億円
② リテール預貸和 (個人預金4兆5,000億円+リテール貸出金3兆円)	7兆5,000億円
③ 当期純利益	175億円

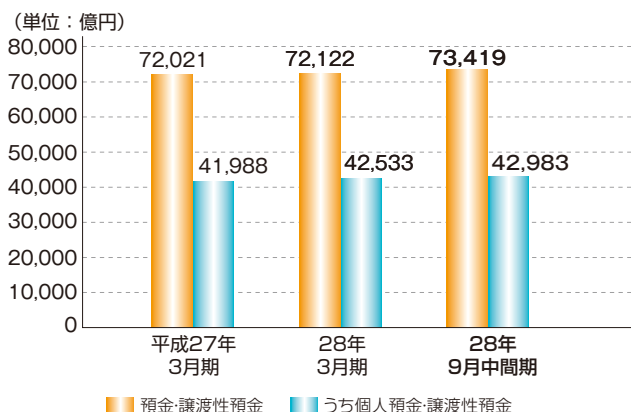
中間決算のご報告

平成28年9月中間期 業績ハイライト

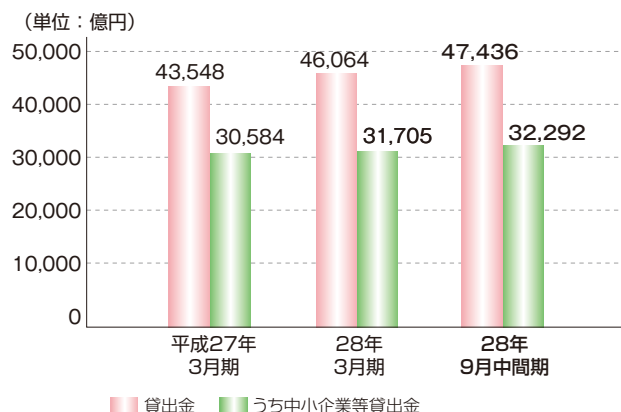
預金・貸出金の状況

預金・譲渡性預金は、個人預金や法人預金を中心に増加し、7兆3,419億円となりました。
また、貸出金は、個人・法人ともに積極的な推進に努めた結果、4兆7,436億円となりました。

預金・譲渡性預金(期末残高)



貸出金(期末残高)

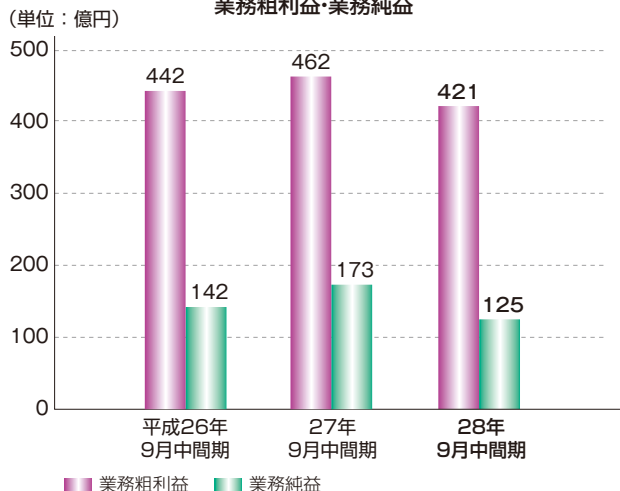


収益の状況

貸出金残高が大幅に増加した一方、貸出金や有価証券などの運用利回りの低下により資金利益が減少し、業務粗利益は、前年同期比40億円減少の421億円となりました。

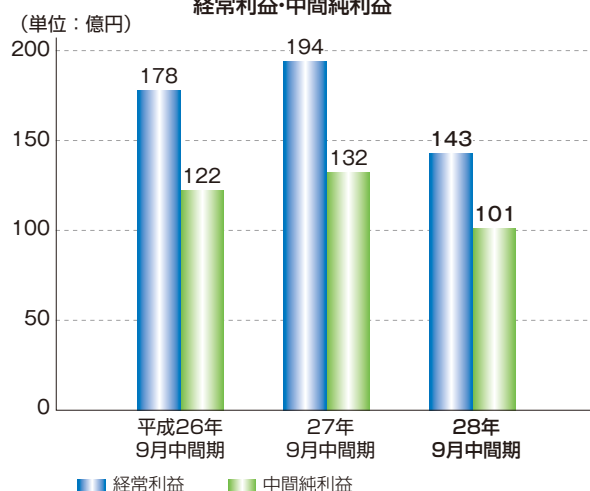
また、経費が増加したことなどから、経常利益・中間純利益ともに減少しましたが、中間純利益は当初業績予想(92億円)を上回る101億円となりました。

業務粗利益・業務純益



「業務粗利益」＝「資金利益」＋「役務取引等利益」＋「その他業務利益」
「業務純益」＝「業務粗利益」－「一般貸倒引当金繰入額」－「経費」

経常利益・中間純利益

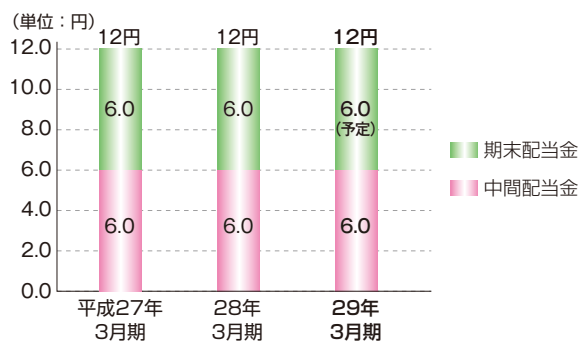


1株あたり年間配当金

平成28年度(平成29年3月期)の配当金につきましては、安定配当の継続を基本とする方針に基づき、中間配当・期末配当ともに6円とし、通期では12円を予定しております。

【配当方針】

安定配当を基本としつつ、当期純利益に対する配当性向25%を目安とする。



中間決算のご報告

中間貸借対照表 (平成28年9月30日現在)

【資産の部】

お客さまへのご融資を示す「貸出金」、国債や株式などで運用している「有価証券」、短期金融市場での運用を示す「コールローン」など銀行の資金・資産の運用状況を表しています。

(単位：億円)	
科 目	金 額
資 産 の 部	
現金預け金	6,279
コールローン	615
買入金銭債権	53
商品有価証券	2
金銭の信託	29
有価証券	28,572
貸出金	47,436
外国為替	45
その他資産	182
有形固定資産	816
無形固定資産	26
支払承諾見返	232
貸倒引当金	△ 210
資 産 の 部 合 計	84,081

(単位：億円)

科 目	金 額
負 債 の 部	
預金	64,707
譲渡性預金	8,711
コールマネー	65
債券貸借取引受入担保金	429
借入金	839
外国為替	2
その他負債	468
退職給付引当金	305
睡眠預金払戻損失引当金	3
偶発損失引当金	11
繰延税金負債	1,231
再評価に係る繰延税金負債	0
支払承諾	232
負 債 の 部 合 計	77,009
純 資 産 の 部	
資本金	421
資本剰余金	303
利益剰余金	3,074
自己株式	△ 10
株 主 資 本 合 計	3,787
その他有価証券評価差額金	3,302
繰延ヘッジ損益	△ 24
土地再評価差額金	0
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	3,278
新 株 予 約 権	5
純 資 産 の 部 合 計	7,071
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	84,081

【負債の部】

お客さまからお預かりしている「預金」など資金の調達状況を表しています。

【純資産の部】

株主の皆さまからご出資いただいた資金(「資本金」)やこれまでに利益などから蓄えてきた「剰余金」などを表しています。

中間損益計算書 (平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位：億円)

科 目	金 額
【経常収益】 一般企業の売上高に相当し、貸出金利息や各種手数料などの収益を表しています。	
経 常 収 益	511
資金運用収益	350
(うち貸出金利息)	232
(うち有価証券利息配当金)	115
役務取引等収益	78
その他業務収益	55
その他経常収益	26
【経常費用】 一般企業の売上原価に相当し、預金利息や営業経費などの費用を表しています。	
経 常 費 用	367
資金調達費用	24
(うち預金利息)	13
役務取引等費用	33
その他業務費用	5
営業経費	295
その他経常費用	8
【経常利益】 経常収益から経常費用を控除して算出します。	
経 常 利 益	143
特別利益	0
特別損失	0
税引前中間純利益	142
法人税、住民税及び事業税	37
法人税等調整額	3
法人税等合計	41
中 間 純 利 益	101
【中間純利益】 経常利益に、特別損益や法人税などを加減して算出し、当期事業年度の中間期の利益を表しています。	

自己資本比率 (平成28年9月30日現在)

平成28年9月末の自己資本比率(国内基準)は、単体ベースで12.31%、連結ベースで12.71%となりました。

ともに、国内基準行に求められている4%を大きく上回っており、引き続き高い健全性を維持しております。

	単体	連結
国 内 基 準	12.31%	12.71%

<ご参考>

	単体	連結
国 際 統 一 基 準	18.45%	18.71%

格付け (平成28年11月30日現在)

当行は、株式会社格付投資情報センター (R&I) より発行体格付けについて「A+」、スタンダード&プアーズ (S&P) より長期カウンターパーティ格付けについて「A」とそれぞれ格付ランクの上位に位置する格付けを取得しております。

※「格付け」とは、企業が発行する債券等の元金金の支払いが約定どおり行われるかどうか、公正な第三者である格付機関がその確実性の度合いを簡単な記号で表したものです。

A+
(株式会社格付投資情報センター(R&I))

A
(スタンダード&プアーズ(S&P))

有価証券の評価差額(含み益) (平成28年9月30日現在)

平成28年9月末の有価証券の評価差額(含み益)は、4,732億円となっております。

**有価証券の評価差額
4,732億円**

金融再生法に基づく開示債権の引当・保全状況 (平成28年9月30日現在)

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(金融再生法)では、自己査定した貸出金等の資産を「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」、「正常債権」に4区分して開示することが義務づけられております。

金融再生法に基づく開示債権の残高は810億円ですが、その89.9%(729億円)は担保等や貸倒引当金でカバー

されております。

また、部分直接償却を実施した場合、金融再生法に基づく開示債権の残高は779億円、開示債権比率は1.62%となっております。

さらに、信用保証協会による保証を控除した場合、金融再生法に基づく開示債権の残高は442億円、開示債権比率は0.92%となっております。

(単位:億円)

	要管理債権	危険債権	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	開示債権合計
貸出金等の残高(A)	6	735	69	810
担保等による保全額(B)	4	577	37	620
貸倒引当金残高(C)	0	77	31	109
カバー率(B+C)÷A	80.6%	89.0%	100.0%	89.9%

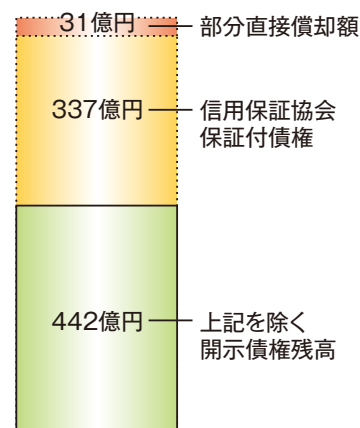
部分直接償却を実施した場合

	要管理債権	危険債権	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	開示債権合計 (開示債権比率)
貸出金等の残高	6	735	38	779 (1.62%)
<信用保証協会による保証を控除した場合>				442 (0.92%)

(注)対象債権は、貸出金のほか貸付有価証券、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付き私募債、貸出金に準ずる仮払金、及び未収利息等です。
要管理債権は貸出金のみとなります。

金融再生法に基づく開示債権残高

810億円



用語解説	正常債権	お取引先の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「要管理債権」以外のものに区分される債権
	要管理債権	元金または利息の支払いが3か月以上延滞している債権、およびお取引先の再建または支援をはかり、当該債権の回収をはかることなどを目的に、お取引先に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行っている債権
	危険債権	お取引先の財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本および利息の受け取りができない可能性の高い債権
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破産手続開始・更生手続開始・再生手続開始の申立て等により経営破綻となったお取引先に対する債権およびこれらに準ずる債権
	部分直接償却	資産の自己査定で「破綻先」および「実質破綻先」に区分した債務者に対する債権のうち、担保の評価額および保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額を債権額から直接減額すること

地域のみなさまとともに ～地域社会の持続的な発展に寄与するために～

地域貢献に関する考え方

京都銀行では、創業以来「地域社会の繁栄に奉仕する」を経営理念として掲げ、地域の産業育成や環境問題への取り組み等さまざまな形で地域貢献の役割を担ってまいりました。

金融情勢や社会環境の変化によりお客さまのニーズはますます多様化しておりますが、地域金融機関における本来

の役割は、本業である銀行業務を通じて地域経済・社会の発展に貢献していくことであるとの認識のもと、地域とともに持続的な発展を目指してまいりたいと考えております。

また、地域の皆さまからのご理解と信頼を得られますよう、当行の取組みについて情報を開示してまいります。

地域の定義

京都銀行は、本店を置く京都府とそれに隣接する滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県の二府三県において、地域に密着した営業を展開しております。

本誌における当行の地域の預金・貸出金等各種計数につきましては、京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県内各店舗の合計で開示しています。

「地域密着型金融」の取組方針

地域密着型金融の基本方針ならびに中期経営計画における位置付け

当行は、地域密着型金融の基本方針を「積極的なコンサルティング機能の発揮により、中小企業者の経営安定・成長発展を支援し、地域経済の活性化に貢献する」と定め、積極的に地域密着型金融の推進をはかってまいりました。

平成26年度にスタートさせた第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」(平成26年度～28年度)においては、企業の成長を促すコンサルティング機能の強化や地域経済の活性化支援等に取組むことにより「地域密着型金融の深化」をはかっております。

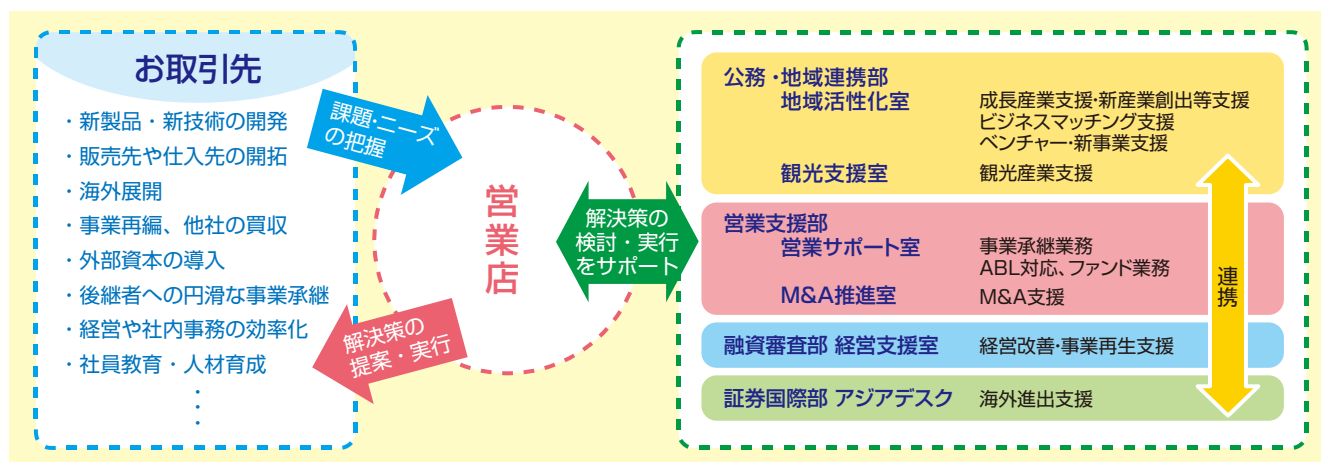
取組態勢

地域活性化・地方創生に関する専担部署「公務・地域連携部」をおき、地方公共団体ならびに地域におけるさまざまな関係団体等との連携を推進しております。

あわせて、営業店と本部各々が連携してコンサルティング機能を発揮し、地域の中小企業等に対する成長支援など、地域密着型金融全体につながる取組みを積極的に展開し、地域活性化を推進してまいります。

また、営業支援部に、法人・個人事業主向けの各種商品やグループ会社取引等を推進する「営業サポート室」をおき、事業性の取引を一体的に推進する体制を整えております。

加えて、経営基盤・営業エリアが異なる地方銀行(当行を含む9行)が連携・協力する「地域再生・活性化ネットワーク」を活用し、従来単一の銀行ではできなかった、より付加価値の高いサービスの提供も行ってまいります。



金融円滑化への取組みについて

当行では、「金融円滑化管理に関する方針」(*)を定め、全行をあげ金融の円滑化を推進しております。

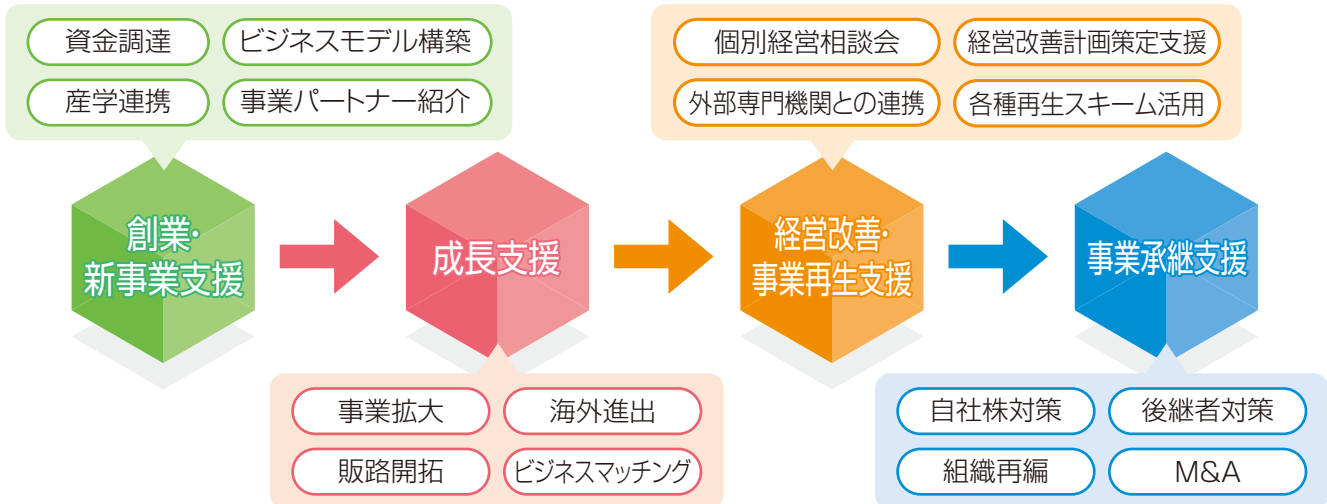
これからも地域金融機関として、適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、お客さまへの円滑な資金供給や資金繰りに関するご相談ならびに返済計画見直し等のご相談について、公正、迅速、丁寧な対応に努めてまいります。

(※)当行ホームページで公表しております。

法人・個人事業主のお客さまへの取組み

お取引先のライフステージに応じた経営支援の取組み

当行では、「地域密着型金融の取組方針」および「金融円滑化管理に関する方針」に基づき、お取引先のライフステージに応じたきめ細やかなサポートの実施や金融の円滑化を通じて、お取引先の経営安定・成長発展を支援しております。

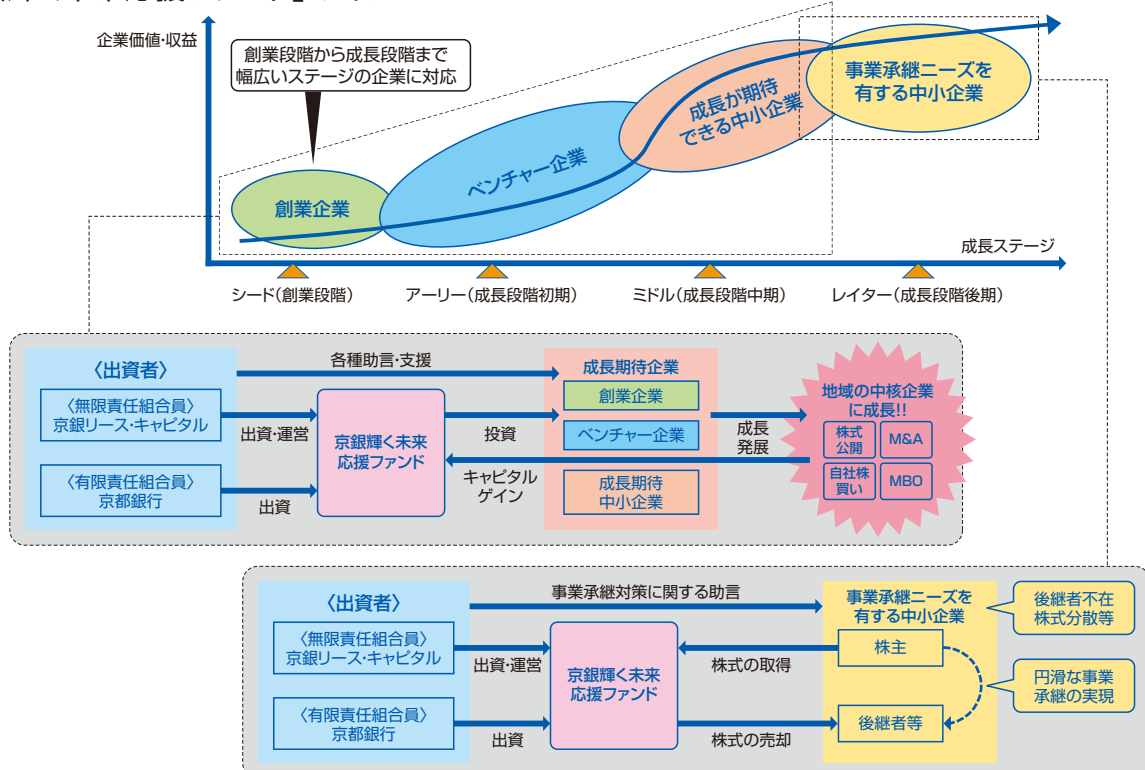


創業・新事業支援への取組み

創業企業やベンチャー企業、新しい事業分野への進出を検討されているお取引先の課題・ニーズに対し、「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」に参画いただいている支援機関や大学等と連携して、ビジネスマッチングや各種情報の提供、専門家(機関)や大学の紹介等の支援を行っているほか、イベントの開催や公的補助金の申請サポートにも取組んでおります。

また、当行営業エリア内の将来成長が期待できる企業や事業承継ニーズを有する企業等への投資を目的として平成28年2月に設立した「京銀輝く未来応援ファンド」では、平成28年6月に第1号案件に、10月に第2号案件に、11月に第3号案件に投資を行い、幅広いステージの企業を積極的に支援しております。

<「京銀輝く未来応援ファンド」のイメージ>



法人・個人事業主のお客さまへの取組み

成長支援への取組み

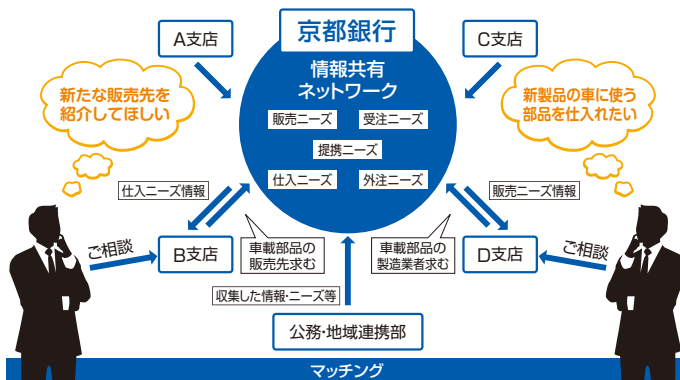
お取引先の成長・販路開拓のサポート

平成12年に草津支店開設以降、広域型地方銀行として店舗ネットワークの充実に注力しており、平成28年7月開設の刈谷支店、同年11月開設の北野田支店・鳳支店をもって7都府県・172か店体制となりました。

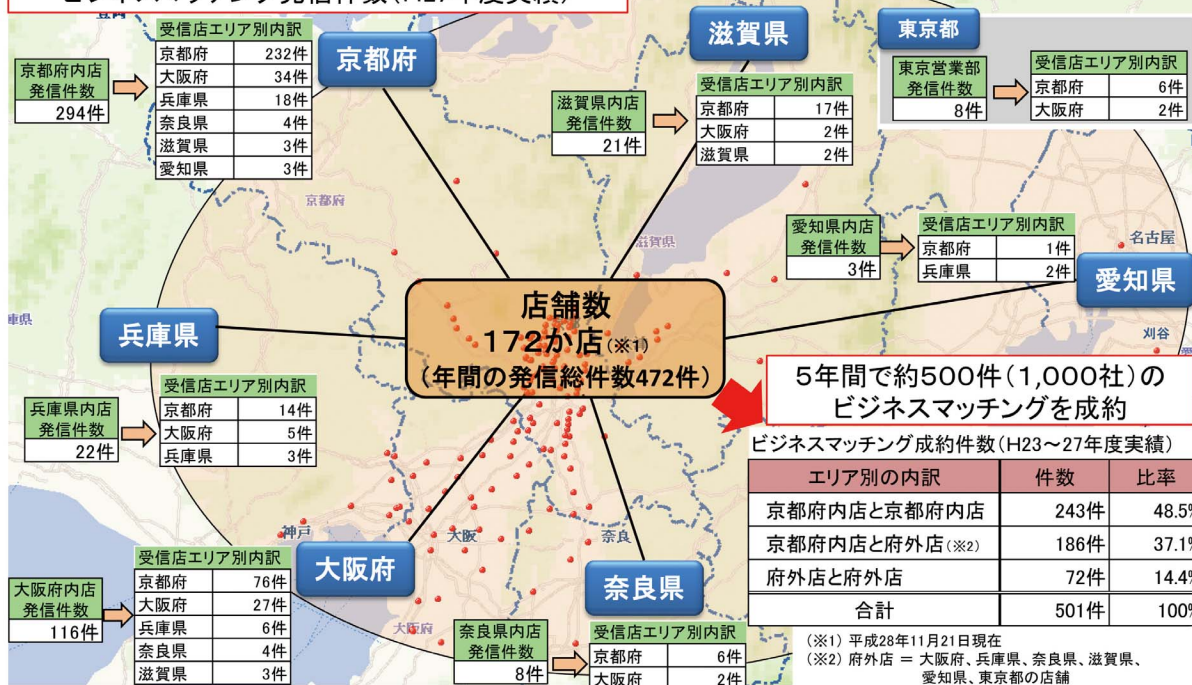
当行は、広域かつ地域に密着した店舗ネットワークを活かした個別ビジネスマッチングや、商談会の開催等によるお取引先の販路拡大のサポートに取り組んでいます。

取組の一例としては、お客さまのニーズに合わせ、京都の半導体・電機メーカーと愛知の自動車メーカーのお引合せのような、地域を越えたマッチングもごさいます。

【個別ビジネスマッチングの取組みイメージ】



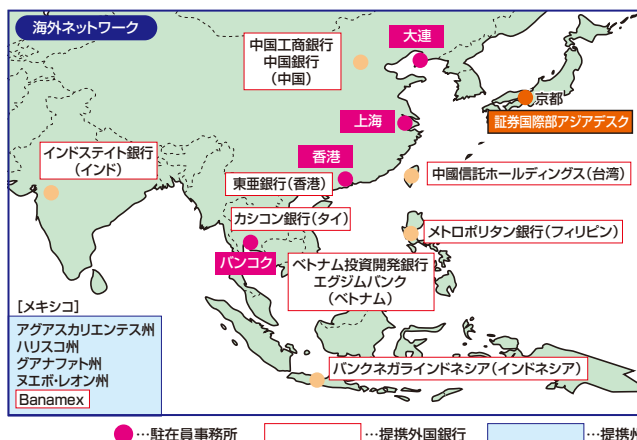
ビジネスマッチング発信件数(H27年度実績)



海外事業のサポート

平成28年9月、メキシコ合衆国のグアナフアト州、ヌエボ・レオン州およびメキシコ大手金融機関「Banamex」と業務提携を行いました。これにより広範なメキシコの経済・投資環境情報の提供や現地金融サービスの提供等が可能となりました。

当行では、アジアデスクや香港、上海、大連、バンコクの駐在員事務所による個社別サポートや、アジアデスクセミナー・海外商談会を開催し、海外展開における様々なビジネス機会をご提供させていただきます。



経営改善・事業再生支援への取組み

経営改善・事業再生が必要なお取引先に対し、リレーションシップの強化をはかりながら、お取引先と経営課題の認識共有を行い、経営改善に向けて取組んでおります。

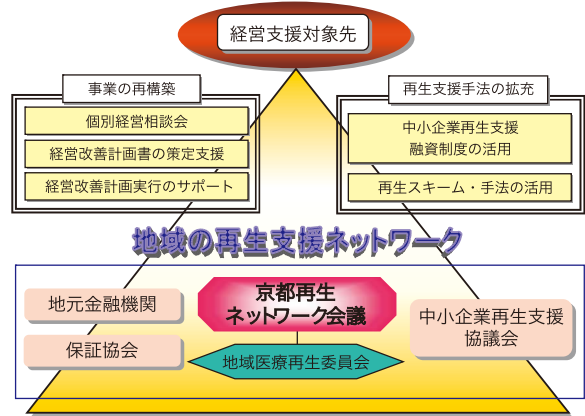
特に、経営改善・事業再生支援の専担部署である融資審査部「経営支援室」においては、相談会やセミナーの開催のほか、中小企業再生支援協議会や外部コンサルティング会社等とも緊密に連携し、営業店と一体となってお取引先に対する支援に取組んでおります。

地域の再生支援ネットワーク

当行では、従来より「京都再生ネットワーク会議」や「滋賀県再生支援連絡会議」、「北近畿中小企業支援連絡会議」など、地域の再生支援ネットワークを通じたお取引先の再生支援に取組んでおります。

中小企業再生支援融資制度の活用

合理的で実現可能性が高い経営改善計画を策定したお取引先に対し、京都府・京都市協調の制度融資である「中小企業再生支援融資制度」を積極的に活用して資金繰りの安定化をはかり、お取引先の経営改善・事業再生を支援しております。

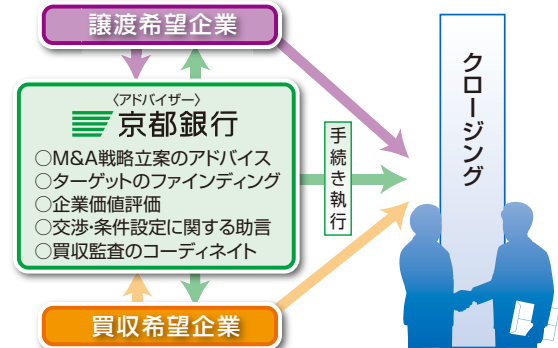


事業承継支援への取組み

事業承継問題を抱えておられるお取引先に対するサポートとして、自社株対策や事業承継に関する初期的なアドバイス、税理士等の専門家と連携した最適な事業承継スキーム、課題解決策の検討を行っております。

また、後継者不足、業界の再編等により事業存続の悩みをお持ちのお取引先に対して、M&Aによる課題解決のサポートも行っております。取組みに際しては、近畿2府3県、東京、愛知の広域な店舗網を活用した独自の情報提供に加え、広域的な地方銀行間の情報交換の枠組みである、「地域再生・活性化ネットワーク」をはじめとする、多数の提携先と連携したサポートを実施しております。これにより、当行単独での取組みより、多くの情報のご提供ができ、お取引先のニーズに、より合致するご提案が可能となっております。

「M&Aの基本的なプロセスとアドバイザリー業務」



金融仲介機能の強化

事業性評価の推進

当行は、様々なライフステージにある企業の事業内容や成長可能性を適切に評価（事業性評価）し、経営課題やニーズを共有した上で、外部機関との連携を含めた解決策の提案・実行支援に取組んでおります。また、様々な研修等を通じて、行員の目利き力・コンサルティング力の向上に努めるとともに、優れた取組みを表彰する制度「地方創生・事業性評価 頭取賞」を創設し、より質の高いソリューションを行える体制を整えております。



経営者保証ガイドラインの活用

当行では、お取引先との経営者保証について、その必要性を十分検討し、保証に依存しない融資に取組むなど、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨に即した適切な対応に努めております。お取引先との継続的かつ良好な信頼関係を構築し、円滑な金融サービスの提供を通じて、お取引先の活力が一層引き出され、ひいては地域経済の活性化に資するよう、関係本部（融資審査部）、営業店を挙げて取組んでおります。

法人・個人事業主のお客さまへの取組み

地域活性化への取組み

地域金融機関である当行にとって地域経済の活性化は極めて重要な使命であると認識しております。地域の観光産業や成長産業に対する支援強化、行政施策との連携により、積極的に地域活性化につながる取組みを展開しております。

観光産業に対する取組み

古都京都の魅力を活かした取組み

京都が世界に誇る観光資源である、古都京都の美しい街並み。その街並みを代表する京町家の再生・活用を通じて、京都らしいまちづくりの支援に取り組んでおります。

平成28年11月に公益財団法人京都市景観・まちづくりセンターと共催で、京町家を保有されている方、京町家を活用した新たな事業を検討されている方などを対象に「京町家利活用クラウドファンディングセミナー」を開催いたしました。本セミナーでは、京町家の改修・活用を行う事業に対し、資金面での支援を行う「京町家まちづくりクラウドファンディング支援事業」の説明や、クラウドファンディングを利用された事業者さまが自らの活用事例の説明等を行いました。

「もうひとつの京都」との連携

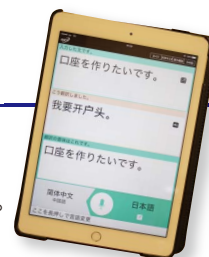
当行は、京都府の「もうひとつの京都、行こう。」キャンペーンと連携した取組みを展開しております。

昨年開催の京都府北部エリアでの「『海の京都』インバウンドセミナー」に続き、京都府南部エリアで「『お茶の京都』インバウンド対策セミナー」を平成28年6月に開催しました。本セミナーでは、観光客誘致に役立つ情報などを提供するとともに、インバウンド消費の拡大に役立つキャッシュレス決済システムについて実演を交えて説明いたしました。

多言語音声翻訳システムの導入 ～金融機関初～

平成28年7月に金融機関で初めて、国立研究開発法人情報通信研究機構の協力を得て、多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra(ボイストラ)」を搭載したiPadを、京都市内17か店に設置しました。

今後も、おもてなし力の向上に努め、外国人観光客の誘致による地域活性化の支援に取り組んでまいります。



地域の成長産業に対する支援強化

農業分野での取組み

京都エリアを中心とした農林漁業の6次産業化に取り組む事業者への出資や経営支援等の総合的なサポートを行う「きょうと農林漁業成長支援ファンド」を組成しております。平成28年3月に第1号案件に、8月に第2号案件に投資を行っております。

本ファンドを通じた出資のほか、京都府内の農林漁業関連団体等と連携して経営支援・販路開拓支援等の総合的なサポートを行い、地元農林漁業の成長産業化を支援しております。

医療・福祉分野での取組み

○「業種別専門営業部」に医療・福祉チームを設置

専門知識と目利き能力を備えた担当者を配し、医院の開業支援などに積極的に取り組んでおります。

○「介護ビジネス経営塾」の開催

介護事業に新たに参入される方などを対象として、今後の経営に役立てていただくため、セミナーを開催しております。

○医師等を対象とした融資商品の取扱い

京都府・滋賀県・兵庫県・大阪府・奈良県の各保険医協会等との提携融資や、医師や歯科医師等を対象とした団体信用生命保険付きの融資商品「京銀開業医向けローン〈医力満点〉」などを取扱っております。

活力ある地域社会の実現に向けて

○「京銀寄付型ローン～京都の地域創生を応援します～」の取扱いを開始

本商品は、当行がお客さまから受取る金利収入の一部を、京都府の地方創生に関わる事業へ寄付するものです。寄付を行う先はお客さまに目的別・地域別に分けたカテゴリーから選んでいただきます。

本商品を通して、当行と地域のお客さまが一体となって地域経済の活性化に貢献すると同時に、お客さまが京都府の地域創生戦略に合わせた事業を指定することで、地方創生に係る施策を広く知っていただくこともできるものとなっております。

「地方創生」の取組み

当行は「地方創生」の取組みとして、平成26年に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方公共団体が「地方版総合戦略」の推進を行うにあたり、地域金融機関として積極的に連携するとともに、一層の体制強化をはかっております。

■地方公共団体、学校法人との連携

当行エリア内の地方公共団体や教育機関との連携協定の締結をはじめ、幅広い分野での連携を深めることにより「地方創生」をより一層推進しております。

協定締結月	締結先	協定名
平成28年 7月	京都府公立大学法人 京都府立医科大学 京都府立大学	「地域にもっとも近い『学』×『金』の 地域創生に向けた協定」
平成28年 9月	宇治市	「地方創生に関する包括連携協定」
平成28年 9月	滋賀大学	「地方創生に関する包括的連携協定」
平成28年10月	京田辺市	「地方創生に関する包括連携協定」
平成28年10月	交野市	「包括連携に関する協定」



京都府公立大学法人(平成28年7月)



宇治市(平成28年9月)



滋賀大学(平成28年9月)



京田辺市(平成28年10月)

■セミナーの開催

地方創生の取組みに役立つ、各種セミナーを開催しております。

開催月	セミナー名	開催内容
平成28年8月	地方創生セミナー2016	民間の資金・技術や経営ノウハウを活用するPPP/PFI手法について、具体的な事例をはじめ、地方創生における地方公共団体と地域金融機関との連携等の今後の取組みに役立つ情報を提供。
平成28年9月	城陽市×京都銀行 包括連携協定締結記念セミナー ～観光と地域資源の再発見で進める地方創生～	特産品の「6次産業化」や地域の宝である観光資源の活用、自慢の地域産品のブランディングや販路拡大について具体的な事例を交えて説明。



地方創生セミナー2016



城陽市×京都銀行
包括連携協定締結記念セミナー

■「地方創生ガイドブック」の公表

地方創生のために当行が提供する支援サービスをまとめた「地方創生ガイドブック」を作成し、ホームページにて公表しております。

個人のお客さまへの取組み

お客さまのライフステージに合わせた商品やサービスをご提案

就 職



貯める

総合口座

貯める・借りる・受け取る・支払うの4つの機能を1冊の通帳にまとめた商品です。「普通預金」「定期預金」および定期預金を担保に「自動融資」が利用でき、とても便利です。

借りる

カードローン

急な資金のご入用時にお借入限度額の範囲内で、何度でも繰り返しご利用いただけます。スマートフォンやパソコンからのお申込みも可能です。

マイカーローン

マイカー購入をはじめ、車検費用、自動車教習所費用や、他金融機関のお借り換え資金などにご利用いただけます。スマートフォンやパソコンからのお申込みも可能です。

殖やす 備える

投信自動積立

毎月1万円から始められ、投資信託が初めての方でも無理なく始めることができ、ライフプランに合わせて計画的に投資することが可能です。

平 準 払 個人年金保険

基本年金額がご契約時に確定し、将来の資金を計画的にご準備いただけます。ご要望に合わせて、年金開始年齢や年金支払期間を自由に選択でき、毎月5,000円からお申込みいただけます。

結 婚 出 産 子育て



借りる

教育ローン

受験料や入学金、授業料はもちろん、下宿の敷金や教科書代、他金融機関のお借り換え資金などにご利用いただけます。スマートフォンやパソコンからのお申込みも可能です。

フリーローン

冠婚葬祭資金はもちろん、物品購入資金やお借り換え資金などさまざまな使いみちにご利用いただけます。スマートフォンやパソコンからのお申込みも可能です。

子育て応援ローン

お子さまの学費や医療費など、子育てに関する資金に、幅広くご利用いただけます。

備える

がん・医療保険 収入保障保険

病気やケガ、万が一の際に手厚い保障でしっかり備えるために、さまざまな商品をご用意しております。

退職後



貯める

年金自動受取

当行で年金をお受け取りのお客さまにお得なサービスがあります。

- ・ 特別金利の「京銀年金定期」
- ・ 「京銀ATM時間外手数料0円サービス」
- ・ 「京銀年金感謝プレゼント」

借りる

リバースモーゲージ型 住宅関連ローン

住宅の新築・ご購入・増改築・修繕資金やサービス付き高齢者向け住宅の入居一時金のお支払資金としてご利用いただけます。

ご年齢が満60歳以上満80歳未満の方がご利用いただけるローンです。

殖やす

投資信託

多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えするため、資金の性格や投資の目的に適した商品等、品揃えを充実させております。

遺す

終身保険

ご家族の将来のために、一生にわたり死亡保障が継続する商品をご用意しております。

教育資金 贈与信託

祖父母さまなどからお孫さまなどへ教育資金を一括贈与された場合に、1,500万円を上限として贈与税が非課税となる制度を利用した信託商品で、「想い」を形にすることができます。当行では三井住友信託銀行の信託代理店として取扱っております。

遺言信託

遺言書作成にかかるご相談から遺言書の保管、遺言の執行等までを、信託会社・信託銀行が一連の業務として行います。当行では朝日信託の業務提携店として、また、三井住友信託銀行・三菱UFJ信託銀行の信託代理店として取扱っております。

借りる

住宅ローン

住宅の新築・ご購入および増改築資金、住宅ローンのお借り換え資金などにご利用いただけます。がん診断保険金特約付やライフサポート団信付（就業不能保障保険、3大疾病保障特約）、全期間固定金利型住宅ローン、ミックスプラン等、さまざまな商品をご用意しております。

リフォームローン

ご自宅の増改築、修繕、システムキッチン・パリアフリー・エコ設備等の工事資金や、他金融機関のお借り換え資金などにご利用いただけます。スマートフォンやパソコンからのお申込みも可能です。

便利
お得

京都カードネオ

当行発行のクレジットカードと、「指静脈認証」機能付きICキャッシュカードが一枚となった多機能カードです。ご契約いただきますと「京銀ATM時間外手数料0円サービス」の対象となり、当行ATMが便利にご利用いただけます。



京銀
ダイレクトバンキング

電話やパソコン・スマートフォン・携帯電話から各種お取引ができるサービスです。スマートフォンバンキングも大幅に機能拡充し、残高照会や振込・振替、税金・各種料金の払込みはもちろん、投資信託や外貨預金のお取引など資産運用メニューも便利にご利用いただけます。

高齢化社会への取組み

「認知症サポーター」の全店配置

京都地域包括ケア推進機構が主体となって推進している「京都高齢者あんしんサポート企業」制度に参加し、全行員にご高齢のお客さまや認知症のお客さまへの対応方法を学ぶサポーター養成講座を行っております。

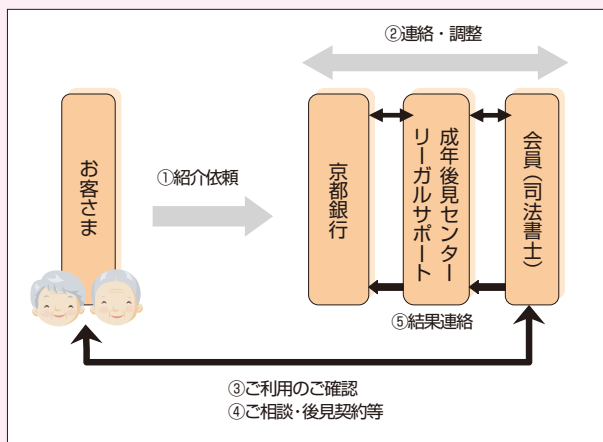


地域で安心して暮らせるための見守り活動

ご高齢のお客さまが地域で安心・安全に暮らせるよう、行員が日々の業務を通じて見守り、必要に応じて地元行政機関等と連携しながら、地域ぐるみでサポートを行っております。

「成年後見制度取次サービス」の取扱い

急速に進展する高齢化社会に伴うお客さまからのご相談やお問い合わせに対応するため、公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポートと協定を締結し、「成年後見制度取次サービス」の取扱いをしております。このサービスは、成年後見制度に関する相談や利用を希望されるお客さまを、当行が成年後見センター・リーガルサポートに取次ぎ、成年後見センター・リーガルサポートが推薦する司法書士を、お客さまにご紹介するものです。



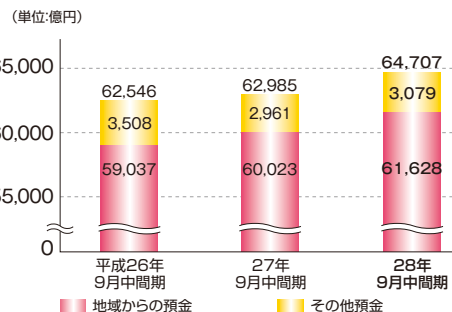
地域における預金・貸出金の状況

地域からの預金

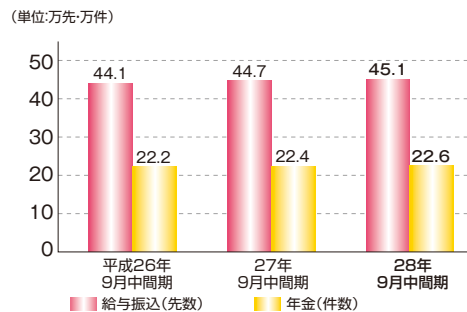
地域のお客さまからお預りしている預金残高は、平成28年9月末現在6兆1,628億円となり、全体の95.2%を占めております。

また、給与や年金といった生活に密着した資金の受取指定口座としても多くのお客さまにご利用いただいております。

預金残高



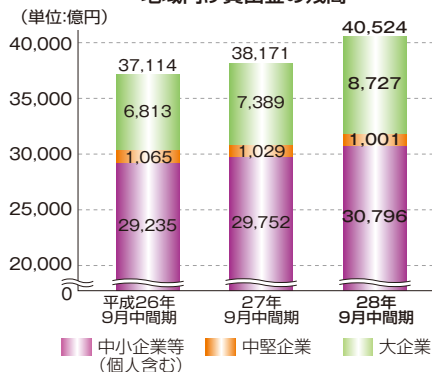
受取指定口座としてのご利用数



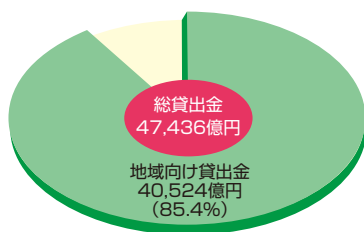
地域向け貸出金

平成28年9月末現在、地域向け貸出金の残高は4兆524億円となり、当行の貸出金全体の85.4%を占めております。

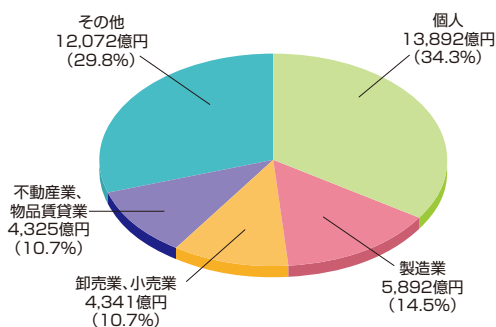
地域向け貸出金の残高



総貸出金に占める地域向け貸出金の比率



地域向け貸出金の業種別残高

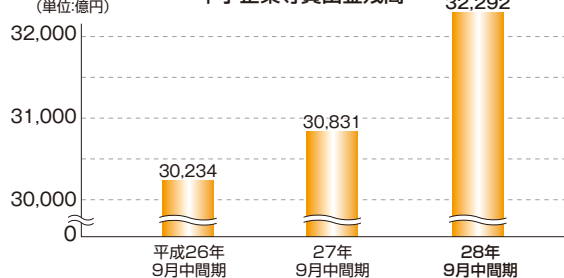


中小企業等貸出金(個人含む)残高

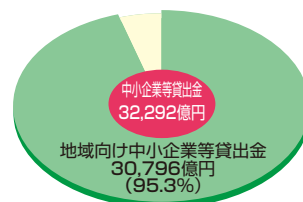
平成28年9月末現在、中小企業等貸出金残高は、3兆2,292億円となりました。

中小企業等貸出金のうち、95.3%にあたる3兆796億円が地域向けの中小企業等貸出金です。

中小企業等貸出金残高



中小企業等貸出金に占める地域向け中小企業等貸出金の比率

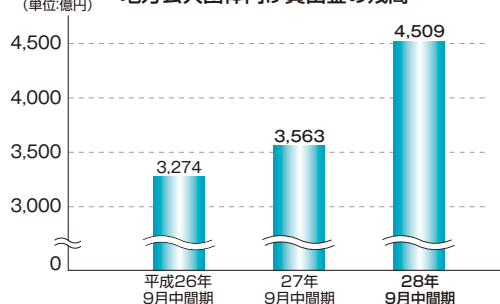


地方公共団体向け貸出金

平成28年9月末現在、地方公共団体向け貸出金の残高は、4,509億円となりました。

当行は、京都府および地域の23市町村の指定金融機関となっているほか、地方債の引受やグループ会社の京都総合経済研究所による調査研究業務など、地方公共団体との連携を通じた地域貢献を行っております。

地方公共団体向け貸出金の残高



従業員の活躍支援への取り組み

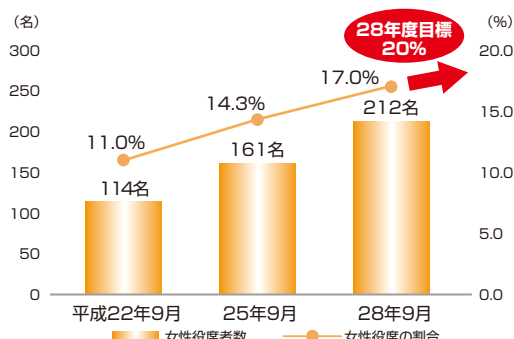
女性の活躍支援

当行では、従業員がいきいきと働き、一人ひとりが能力を伸ばしていけるよう、働きやすい職場づくりを進めております。

特に、女性の活躍支援については、これまで「女性キャリアサポートプロジェクト(平成19年度～)」で両立支援制度を拡充し、「きららプログラム(平成23年度～)」で女性のさらなるキャリアアップを推進してきました。

また、平成26年度からは、新たな女性活躍総合支援策「かがやきプログラム」をスタートさせております。第5次中期経営計画(平成26年度～28年度)の期間中において、全役席者数に占める女性の割合を20%まで引き上げること为目标として、「キャリア開発支援」、「早期職場復帰支援」、「かがやき支援」の3つの柱により、より一層女性の活躍を支援してまいります。

女性役席者数・全役席者数に占める女性役席の割合



キャリア開発支援

女性行員がより一層活躍の範囲を広げ、キャリアアップしていけるよう、様々な研修を実施。管理職への昇格を目指すマネジメント研修や、女性の法人営業担当者を養成するプログラムなど、多様な取り組みが行われています。



女性主任マネジメント研修

早期職場復帰支援

ステージ(産休前・育休中・復帰直前)に応じたより働きやすい支援体制づくりをすべく、「プレマ研修」や「育休職場復帰サポート講座」の開催を通じて、スムーズな職場復帰を支援しています。



プレマ研修

かがやき支援

女性行員がいきいきとかがやける職場づくりを目指し、かがやきサポートチームの創設による各種企画の推進、自分自身を見つめ直し、今後の働き方について考える機会とするワークショップ「きららかがやけ私らしく」の開催など、多様な取り組みを実施しています。



ワークショップ「きららかがやけ私らしく」

女性活躍推進法に基づく厚生労働大臣の認定 最上位である“3段階目”の認定を取得しました！ ～関西 第1号～

平成28年4月1日「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の認定を受けました。

当認定は、女性活躍推進法に基づく行動計画の策定・届出を行った企業のうち、女性の活躍推進に関する取り組み状況等の優良な企業が受けることができます。認定は、評価項目を満たす項目数に応じて3段階あり、当行は最上位である“3段階目”の認定を取得しました。この認定を受けたのは、当行が関西第1号となります。



女性活躍推進法認定マーク
愛称「えるぼし」

○当行はこれまでの取り組みにより以下の表彰を受けております。

- 平成20年度 ・「一般事業主行動計画(第1回)」認定
 - ・京都府「京都府子育て支援表彰」
 - ・厚生労働省「障害者雇用優良事業所等の厚生労働大臣表彰」
 - ・京都市「『きょうと男女共同参画推進宣言』事業者登録制度にかかる「京都市長表彰」」
- 平成21年度 ・厚生労働省「『平成21年度 均等・両立推進企業表彰』均等推進企業部門「厚生労働大臣優良賞」」
- 平成22年度 ・京都府「京都府 職場で取り組む健康づくり表彰」
- 平成23年度 ・「名古屋市 女性の活躍推進企業認定・表彰制度」最優秀賞
 - ・「名古屋市 子育て支援企業認定・表彰制度」優秀賞
- 平成25年度 ・「一般事業主行動計画(第2回)」認定



ポジティブ・アクションに取り組んでいます
平成21年度均等・両立推進企業表彰
均等推進企業部門
厚生労働大臣優良賞 受賞



子育てサポートしています
2013年認定事業主

高齢者の活躍支援

当行では、高齢者の雇用について、平成18年4月1日に施行された「改正高齢者雇用安定法」に伴い「シニアアドバイザー制度」を創設し、早くから65歳までの安定雇用を実現しております。また平成26年4月より、働く意欲のある65歳以上の当行退職者が、その豊富な知識と経験を生かし、70歳まで働ける制度として「アクティブ・シニア制度」を創設し、高齢者の一層の活躍の場を提供しております。

お客さま本位の実践

「苦情を宝の山に」サービスの改善に努めております

商品・サービスの充実への取組み

店頭や「お客さまの声ハガキ」等により寄せられるお客さまのご意見・ご要望・苦情等を分析し、経営への報告ならびに営業店への事例還元を行い、PDCAサイクルを展開することで、商品・サービス・事務品質等の改善や苦情の再発防止をはかっております。

※PDCAサイクル…Plan 計画 Do 実行 Check 評価 Act 改善

「お客さまの声」をお寄せください

多くのお客さまにご意見・ご要望等をお寄せいただけるよう全店に「お客さまの声ハガキ」を設置しております。

また、お取引店のほか、本部でも窓口を設置し、承っております。



ご意見・ご要望・苦情等

お取引店またはTEL.075-361-2211(代表)

(「お客様サービス室」とお申し付けください)

受付時間:月～金曜日 9:00～17:00

※土・日・祝日・振替休日、12月31日～1月3日はご利用できません。

「金融ADR制度」における当行の指定紛争解決機関

「金融ADR制度」とは、紛争事案について裁判によることなく(裁判外で)、紛争解決(ADR)機関によるあっせん・調停・仲介のもと、公正中立な立場で紛争の解決を行う制度です。当行では、銀行法上の指定紛争解決機関として、「一般社団法人全国銀行協会」と契約を締結しております。

○連絡先 全国銀行協会相談室 0570-017109 または 03-5252-3772

CS(お客さま満足度)向上に向けた取組み

当行では、「お客さま満足度日本一の銀行」を目指して、お客さま対応の向上に努めております。お客さま満足度向上への取組みを推進するお客様サービス室と各営業店のCS推進責任者やCSリーダーが中心となって、全行を挙げて、お客さま対応の向上を目指しております。

行員の教育

行員一人ひとりが日頃からお客さま本位のサービスを実践することができるよう、行員向けの研修や外部講師によるCSセミナーなどを定期的に実施しております。



CSリーダー会議(接遇研修)

バリアフリー化に向けた取組み

お客さまがより便利でご利用しやすいよう、営業店のバリアフリー化に向けた取組みを進めております。また、障がいのあるお客さまの利便性向上に向けた取組みについても積極的に推進しております。



■円滑なコミュニケーションに向けて

聴覚に障がいのあるお客さまや高齢のお客さまに、より安心してご利用いただけるよう、話す側の声を明瞭にし、聴く側の聴こえを改善する「COMUOON(コミュン)」を西日本の地方銀行で初めて、全営業店の窓口等に設置いたしました。また、金融機関で初めて、「聴覚障がい者との会話支援アプリ」搭載のiPadを、京都市内17店舗の窓口を設置しました。

聴覚などに障がいのあるお客さまとの多様なコミュニケーション手段を備え、お客さま満足度の一層の向上に取組みます。

その他の取組み

- 店舗設備のバリアフリー化(入口の段差解消、スロープ・手すり・音声誘導チャイムの設置、点字ブロックの敷設)
- 杖ホルダー、老眼鏡、助聴器、コミュニケーションボード、筆談ボード、耳マーク表示板を全店に設置
- 視覚障がい者対応ATMの設置
- 視覚等に障がいのあるお客さまが窓口で振込を行う際の手数料を、ATMを利用した場合の振込手数料と同額に引下げ
- 点字による取引明細、残高通知、満期案内等のサービスの実施
- 行員による申込書等への代筆と申込・契約内容の代読の取扱い
- 通帳見返し部への「耳マーク」シール貼付の取扱い
- ご高齢のお客さまや障がいのあるお客さまなどへの対応に関する行員への教育の推進

お客さまの安心のために ～金融犯罪防止への取り組み～

特殊詐欺にご注意を！

当行では、特殊詐欺を未然に防止するため、全行を挙げて被害防止活動に取り組んでおります。

○お客さまへの注意喚起

お客さまに特殊詐欺に対する注意を促し、被害を未然に防止するため、窓口やATMコーナーにて積極的にお声掛けをさせていただいております。また、特殊詐欺に対するご相談専用ダイヤルを設置しております。

振り込め詐欺救済法相談ダイヤル

☎0120-075-084

受付時間:月～金曜日 9:00～17:00

※土・日・祝日・振替休日、12月31日～1月3日はご利用できません。

○自己宛小切手(預金小切手)

自己宛小切手とは、金融機関が自ら振出人兼支払人として振出す小切手のことをいいます。不正に小切手を取得した第三者に現金化されることを防止する効果が高くなり、現金に比べて被害防止につながる可能性があります。窓口で高額の現金払戻しをされる場合にお勧めしております。

安心できるインターネットバンキングのために

インターネットバンキングを安心してご利用いただくためには、さまざまなセキュリティ対策を組み合わせご利用いただくことが重要です。

当行では、次の両サービスが無償で提供しておりますので、ぜひご利用ください。

○PhishWall(フィッシュウォール)プレミアム

お客さまのパソコンがウイルスに感染するなどした場合、不正送金被害が発生する場合もあり、こうした攻撃からお客さまをお守りするための対策ソフトがPhishWallプレミアムです。

当行HPにて配布しております。

○ワンタイムパスワード

ワンタイムパスワードとは、60秒ごとに変わる「1回限り」のパスワードです。フィッシングサイト等でパスワードを詐取された場合にも効果を発揮します。



キャッシュカードの安全性向上

キャッシュカードを安全にご利用いただくためには、「決して他人に預けない」、「推測されやすい暗証番号を避ける」ことが重要です。当行では、安全性をより高めるため、以下のサービスを行っています。

○「指静脈認証」機能付きICキャッシュカードの発行

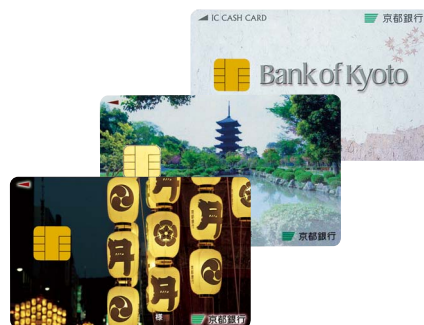
当行ATMご利用の際に、暗証番号に加え、ご登録いただきました指を使ったご本人確認を行っています。

○キャッシュカードによる1日あたりの支払限度額の設定

個人のお客さまのATMでの「キャッシュカードによる1日あたりの支払限度額」を50万円としております。

○キャッシュカードの暗証番号・支払限度額の変更

当行ATMやセブン銀行ATMにおいて、暗証番号の変更やキャッシュカードの1日・1か月あたりの支払限度額の引下げを行っています。



社会貢献への取り組み

環境方針

基本理念

わたくしたち京都銀行は、1200年を超える歴史都市京都を本拠に、美しい自然と貴重な歴史・文化を有する近畿地方に広域展開する銀行として、地域とともに持続的な発展を目指します。

こうした地域の豊かな自然環境や歴史・文化的遺産を次世代に伝えていくことは、わたくしたちの社会的使命であり、環境問題を経営の重要課題として認識し、全役職員が積極的に環境保全に取り組んでまいります。

行動指針

- (1)環境に関連する法律、規則、協定などを遵守します。
- (2)企業活動が環境に与える影響を的確に把握し、目的・目標を定めて取り組むとともに、定期的に見直すことで環境保全活動の継続的な改善に努めます。
- (3)省エネルギー、省資源、リサイクル活動を推進し、環境への負荷の軽減に努めます。
- (4)環境に配慮した金融商品およびサービス等の提供を通じて、環境保全活動に取り組むお客様を支援し、地域社会の環境改善に貢献します。
- (5)役職員一人ひとりが環境問題に関する認識を深め、地域社会の環境保全活動に参加します。
- (6)この環境方針および環境に関連する取組みにつきましては、役職員全員に周知徹底し、一般にも公開します。

第二次環境プラン(平成26年度～平成28年度)

電気、ガス、ガソリンの各使用量について、平成25年度を基準として毎年1%以上の削減を数値目標としております。

銀行本体の取組み

- 省エネ活動の推進
- 環境に配慮した店舗づくり
- 省資源化とリサイクル
- 情報開示

お客さま・地域社会に向けた取組み

- 森林保全活動
- 環境配慮型商品・サービス
- 地域の環境プロジェクトとの連携

役職員の取組み

- 家庭におけるエコライフ
- 環境ボランティア

次世代に美しい森林を引き継いでいくために

京都府は森林が面積のおよそ4分の3を占める緑豊かな地域です。この素晴らしい環境を次世代に引き継いでいくためにも、森林保全への取組みを積極的に推進しております。

「京都モデルフォレスト協会」の活動への参画

「京都モデルフォレスト協会」は、森林から恵みを受けるすべての京都府民の参画と協働により、府民共有の貴重な財産である京都の森林を守り育てる取組みを行っています。

当行は、当協会が行う地球温暖化や災害の防止、景観の保全に向けた森林整備活動などに積極的に参加しております。

京都銀行の森林整備・育成活動

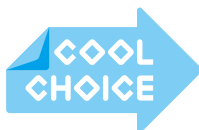
当行では、「京銀ふるさとの森」(京都市西京区の当行嵐山グラウンド内)、「京銀まなびの森」(京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス敷地内)での育成活動や、「京銀ふれあいの森」(京都市北区の本山国有林内)での整備活動に取り組んでおります。

「COOL CHOICE」への賛同

環境省による、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」に賛同しています。

当行は、クールビズおよびウォームビズ、環境に配慮した店舗づくり、行内廃棄文書のリサイクルなどに取り組んでおります。

また、一部営業車両に環境配慮型車両を使用しておりますが、平成28年7月、水素を燃料とし、走行時に二酸化炭素を排出しないことから究極のエコカーと呼ばれている「MIRAI」を導入しました。



未来のために、
いま選ぼう。

「日本の森を守る地方銀行有志の会」の活動への参画

美しく健全な森を次世代に引き継いでいく活動を行う「日本の森を守る地方銀行有志の会」は、当行などが中心となり平成20年に発足しました。現在は地方銀行64行が参加し、情報交換会などを通じて各地域の有効情報の共有に努めております。



「びわ湖環境ビジネスメッセ2016」への出展

平成28年10月に開催された、日本最大級の環境産業総合見本市「びわ湖環境ビジネスメッセ2016」に今年も出展しました。9年連続での出展となる今年も、当行ブースでは「森づくり」「環境に配慮した店舗づくり」等のパネル展示や、「京銀ふれあいの森」での森林整備や巣箱かけ、巣箱観察会の様子等をまとめた「京都銀行の“環境”とながーいおつきあい」、「環境にやさしい 京都銀行東長岡支店」のビデオを放映し、当行の環境問題への取組みを紹介しました。



地域社会との共生

金融経済教育を通じた地域貢献

平成28年11月、金融大学校桂川キャンパスにて、京都府内では初めてとなる、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の地方大会を開催しました。

当行ではこのほか、小学生が社会の仕組みや経済の動きを学ぶ、京都市「スチューデントシティ学習」事業に参画するなど、金融経済教育に積極的に取組み、未来につながる人材育成に貢献できるよう努めております。



地元スポーツチームのサポートを通じた地域貢献

スポーツ振興を通じて地域の活性化に貢献するため、地元京都のサッカークラブ「京都サンガF.C.」およびバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」を地域の皆さまとともにサポートしております。

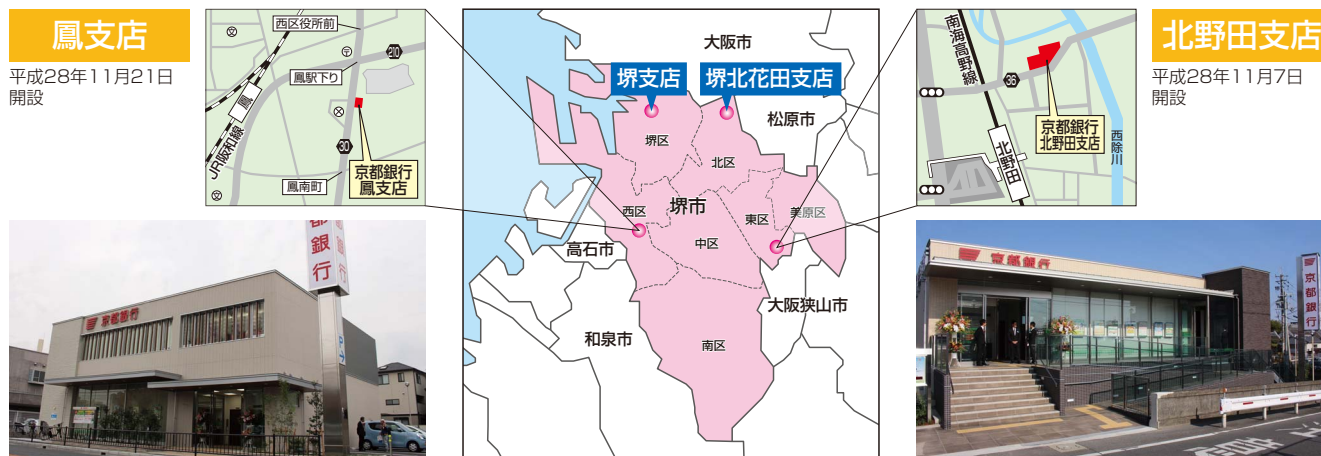


チャネルの充実

堺市内4か店体制による営業強化

平成28年11月に北野田支店(堺市東区)および鳳支店(堺市西区)を開設いたしました。両店舗ともに、車椅子の方もご利用いただける全自動貸金庫を設置するなど、バリアフリー対応の店舗となっております。

人口約84万人の政令指定都市である堺市においては、平成20年4月に「堺支店」、平成25年1月に「堺北花田支店」を開設し、業容の拡大をはかってまいりましたが、新たな2か店開設により、営業体制を一層強化いたします。今後とも、充実した店舗ネットワークを生かした、きめ細かなサービスの提供に努めてまいります。



休日営業店舗による利便性向上

「土・日パーソナルプラザ」【土・日曜日9:30～17:00】

下鴨支店 長岡支店 大久保支店

※現金業務等のお取扱いは15時までとさせていただきます。

- ローンのご相談・お申込み
- 資産運用のご相談・お申込み
- 全自動貸金庫のお申込み(長岡支店・大久保支店) など

・普通預金・貯蓄預金の新規開設・お預入れ・お引出し
(現金のお引出しは原則として100万円以内といたします。)

- ・定期預金・定期積金のお預入れ・ご解約
- ・お振込みの受付(翌営業日のお振込みとなります。)
- ・京都府・京都府内市町村の税金等の納付(京都府・京都府内市町村の各種税金と国民健康保険料などの料金に限り。)
- ・公共料金等のお支払い(一部お取扱いきれないものもございます。)
- ・口座振替のお手続き

「土・日相談プラザ」【土・日曜日9:00～17:00】

伏見支店 松井山手支店 草津支店 高の原支店 西大津支店 交野支店 生駒支店 川西支店

- ローンのご相談・お申込み
- 資産運用のご相談・お申込み
- 新規口座のお申込み(お通帳のお渡しは後日となります。)
- 全自動貸金庫のお申込み など

住宅ローンの相談窓口

ローン営業部 平日・土・日曜日(水曜日休業)

本店ローン営業部(本店東館1階) 【9:00～17:00】

下鴨ローン営業部(下鴨支店内) 【9:00～17:00】(土・日曜日9:30～17:00)

大阪ローン営業部(大阪営業部2階) 【9:00～17:00】

住宅ローンプラザ 土・日曜日 【9:00～17:00(事前予約制)】

桂川住宅ローンプラザ 南草津住宅ローンプラザ 刈谷住宅ローンプラザ

※住宅ローンプラザは事前予約制につき、ご予約のない場合は土曜日・日曜日のご相談を受付できない場合がございます。
※上記いずれの窓口も5月3日～5日、12月31日～1月3日は休業いたします。

総合的な金融サービスの提供

証券子会社の設立

平成28年10月3日、近畿の地方銀行では初めて、銀行100%出資の証券子会社「京銀証券準備株式会社*」を設立しました。同社は、現在銀行窓口で販売している商品よりも幅広い金融商品を取りそろえ、より専門性の高いサービスの提供を行うため、平成29年5月の営業開始に向けて準備を進めております。

多様化するお客さまの資産運用ニーズにワンストップでおこなえるよう、当行グループ一体となった総合的な金融サービスの提供を目指してまいります。

※第一種金融商品取引業の登録後、「京銀証券株式会社」に商号変更のうえ開業予定

金融商品仲介業務の取扱いを全店に拡大

平成28年7月より、金融商品仲介業務を全店舗で取扱いできるようになりました。これにより、より多くのお客さまが金融商品仲介商品を銀行窓口でご購入いただくことが可能となり、これまで以上に資産運用に関する様々なご相談、ご要望にお応えできるようになりました。

専門会社との業務提携によるサービスの充実

資産運用業務におけるお客さまのニーズに合った商品提案力の向上をはかるため、平成28年7月に「スカイオーシャン・アセットマネジメント株式会社」と資本・業務提携契約を締結いたしました。また、相続に関するコンサルティング力強化のため、平成28年10月に「株式会社朝日信託」と業務提携いたしました。

今後もお客さまのニーズに合ったサービスの提供に努めてまいります。

ATMの利便性向上

「京銀ATM時間外手数料0円サービス」

4つの条件のいずれかを満たす個人および個人事業主のお客さまは、当行ATMの時間外手数料が無料となり、土・日・祝日や時間帯を気にせず当行ATMをご利用いただけます。



京銀のATMが、もっと便利に! お申込み不要!

いずれかのお取引で
京銀ATM 時間外手数料 0円 サービス

一定のお取引をいただくと、曜日や時間帯に関係なく時間外手数料0円で当行ATMをご利用いただけるサービスです。

- 住宅ローン (一部対象外のローンがあります)
- 金融資産 2,000万円以上 (ご本人口座の残高を合計します)
- 京都カードネオ (給与振込口座へのセットが便利です)
- 年金自動受取 (国民年金・厚生年金・共済年金が対象です)

イオン銀行ATM

イオン銀行ATMで当行のキャッシュカードがご利用いただけます。

京都府外のイオン銀行ATM(ご利用時間・手数料)

		8:00	8:45	18:00	21:00	23:00
お引出し お振込み※	平日	108円	無 料	108円		
	土日祝		108円			
お預入れ	平日		無 料			
	土日祝		無 料			

京都府内のイオン銀行ATM(ご利用時間・手数料)

		8:00	8:45	18:00	21:00	23:00
お引出し お振込み※	平日	216円	108円	216円		
	土日祝		216円			

※イオン銀行以外の金融機関へのお振込みは、別途振込手数料216円が必要です。

提携ATM

ゆうちょ銀行ATM	京都銀行とゆうちょ銀行のキャッシュカードがそれぞれのATMで相互にご利用いただけます。
ステーションATM エキバンク	京阪電車駅構内の「ステーションATMエキバンク」では、お引出し、お預入れのほか、お振込みや定期預金のお預入れなどのお取引がご利用いただけます。
コンビニATM	下記のコンビニATMで、当行のキャッシュカードが24時間ご利用いただけます。 (毎週月曜日の2:00~6:00はご利用いただけません)



ネットダイレクト支店

24時間365日営業のインターネット上の支店で、「銀行の営業時間中には忙しくていけない」、「近くに銀行が無くて不便」というお客さまもネットダイレクト支店なら、銀行にご来店いただくことなく郵送で口座開設のお手続きができます。

<http://www.kyotobank.co.jp/netdirect/>

☎0120-706-801

店舗ネットワーク (平成28年12月1日)

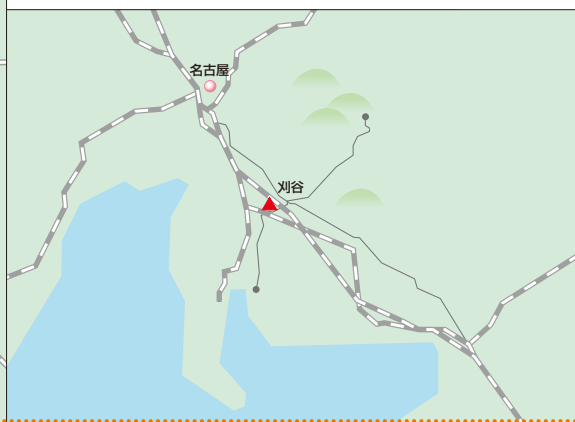


- ★ …「土・日パーソナルプラザ」設置店 ◆ …「土曜相談プラザ」設置店
 ■ …「土・日ご相談プラザ」設置店 ▲ …「住宅ローンプラザ」設置店

(出)は出張所です。左図記載以外に東京営業部、ネットダイレクト支店、振込専用支店がございます。

◎: 世界文化遺産「古都京都の文化財」

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1 延暦寺 | 2 宇治上神社 | 3 平等院 | 4 高山寺 |
| 5 上賀茂神社 | 6 金閣寺 | 7 龍安寺 | 8 仁和寺 |
| 9 下鴨神社 | 10 銀閣寺 | 11 天龍寺 | 12 二条城 |
| 13 苔寺 | 14 清水寺 | 15 西本願寺 | 16 東寺 |
| 17 醍醐寺 | | | |



店舗・ATMの設置状況

(平成28年9月30日現在)

	店 舗	店舗外ATM	セブン銀行との共同ATM
京都府(20)	111か店	233か所	339か所
大阪府(16)	29か店	36か所	1,312か所
滋賀県(7)	12か店	36か所	230か所
奈良県(5)	7か店	8か所	154か所
兵庫県(5)	8か店	4か所	737か所
愛知県(2)	2か店	—	1,109か所
その他	1か店	—	17,389か所
合計	170か店	317か所	21,270か所

※()内は地域における店舗設置市町村数。

※店舗にはネットダイレクト支店、振込専用支店および出張所を含んでおります。

※店舗外ATMにはステーションATMエキバンクを含んでおります。

飾らない銀行

京都銀行

平成28年12月発行
 発行 株式会社京都銀行 総合企画部

〒600-8652 京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地
 TEL. 075 (361) 2211 <http://www.kyotobank.co.jp/>